

令和7年度（第2回）半田市特別職報酬等審議会要旨録

開催日時	令和7年12月24日（水）	10時30分～11時00分
開催場所	半田市役所 会議室402	
会議次第	1. 会長あいさつ 2. 審議 3. 答申 4. その他	
出席委員	（会長）中埜喜夫 （委員）柳田良彦、内田雄介、野々村照義、杉本裕香、石川誠子、 桑山忍、入山芳樹、間瀬文夫（欠席：福田昌寛）※敬称略	
事務局	企画部長 大木康敬、人事課長 毛利悦子 人事課副主幹 田中元寛	
その他出席職員	答申のための出席者 市長 久世孝宏	
次 第	議事要旨	
【審 議】	（会長） ・第1回の審議会では、「引き上げ」と「据え置き」の意見が委員の中で拮抗したが、議論を深めた結果、最終的には今年度の答申は「据え置き」で委員全員に納得いただけたので、答申書の審議をしていきたい。 ・事前に郵送された答申案について、事務局から修正があるとのことなので説明を願いたい。	
	（事務局） ・第1回審議会で話題になった地方交付税について、半田市は令和7年度に不交付団体になったということであったが、12月に行われた再算定により、基準財政需要額が基準財政収入額を上回ったため、最終的には前年度同様、交付団体になった。今年度の再算定では、物価高騰の影響により、当初算定時よりも需要額が増える補正が行われた。このことに伴い、事前に郵送した答申案では「財政力指数は1を超えて地方交付税の不交付団体になった」との記載があった2か所（P2、3）を修正したいとするものである。 なお、再算定の結果は、12月23日に公表されたものである。12月5日開催の第1回審議会の議事要旨については補記することを考えている。	

	(会長) ・事務局から説明があった修正を含め、答申案について修正等の意見をお聞かせ願いたい。
	(事務局) ・欠席委員からは事前に郵送した答申案について異論はないと聞いている。
	(会長) ・特に修正等の意見がないようであれば、事務局からの修正を反映した答申案のとおりとしてよろしいか。
	(委員全員) ・異議なし
【答申】	(会長) ・今回の審議では、例年になく「引き上げ」と「据え置き」の意見が委員の中で拮抗した。議論を重ね、「据え置き」という結論に至ったが、これは市政運営に対する良い評価がある一方で、もっと改善を求める期待の表れでもある。「据え置き」ではあるが、前向きな決定であるので、久世市長の２期目２年目に向け、市民のためにやるべきことをしっかりやっていただきたいという想いを込めて答申させていただく。 (市長) ・貴重な提言とともに答申書をしっかりまとめていただいたことに感謝申し上げたい。 ・委員の皆様にとっても、審議会は市政を知る機会になっているのではないかと思う。ぜひ市政への関心を高めていただき、さまざまな場面で、半田市がより良くなるよう市と気持ちを合わせて一緒にやっていただけることがあればうれしく思う。 ・審議会の議論の過程を拝見したが、市政への期待感、市民感情、社会情勢といったものが反映された結果であると受け止めた。こうした観点の意見が出ながら、一つの結論を出していただけるのは、審議会にさまざまな立場の方に参画していただき、議論をしている利点が表れたものと感じている。 ・答申書は副市長、教育長、市議会議員とも共有し、改善するところは改善するなかで、しっかりと市政運営に取り組んでいきたい。